

平成 22 年度 自主財源で行う公益事業

財団 HP に掲載中 <http://www.hamc.or.jp>



「地域気象・水象データ利活用事業」 開始

深川市広里町 4 丁目 1 番 3 号

財団法人 北海道農業近代化技術研究センター

(旧：北海道農業近代化コンサルタント)

皆さん、こんにちは。

先ず初めに、この号外をご覧いただいたことに、お礼を申し上げます。

昨年度の冷害を踏まえ、**今年の 6 月 10 日より**、皆さまの営農に少しでも役立つことができればと考え、深川市と滝川市の水田 2 ヶ所において、「**地域気象・水象データ利活用事業**」を開始しました。

《 取組内容 》 深川市メム 7 号線川 2 線、滝川市西 3 丁目付近の水田～2 ほ場

寒地稲作において、水温による稲体の保温は極めて重要です。この取り組みは、用水路や水田内の水温と水田周辺の気象を把握し、リアルタイムでその情報を提供するものです。IT 技術を活用し、測定データを無線通信や携帯電話の電波を利用して取り込み、インターネット回線を通じて、当財団のホームページで公開しております。

測定データは、以下に示す 7 項目です。

○深川幹線用水路の水温 (石狩川の水温と同様)

○水田近傍の末端用水路の水温

○水田近傍の気象関連データ

「気温、降雨量、日射量など」

○水田内の水温、水深



気象観測



[http:// www.hamc.or.jp /mob/](http://www.hamc.or.jp/mob/)

携帯電話でも、データを公開しています。

グラフは見えませんが、数値のみの公開を行っていますので、携帯電話からアクセスして見て下さい。また、事務所の玄関にも執務時間中は、グラフ画面を表示していますので、お気軽にご訪問ください。

用水路水温・水田水温
(水田水深) 観測



データ蓄積
パソコン

インターネットへ
配信 (財団 HP)

